

『未来図描き夢に向かって走る』を読んで

私には将来の夢がいくつかあります。あれになりたい、これになりたいと迷い、一つに決めることができません。しかし、今は、かなえたい夢に向かって、できる限り努力したいと思います。

また、私はよく失敗をします。しかし、どんなことが起ころうと、「プラス」で考えようと思います。マイナスで考えていると、悲しくなったり、辛くなったりします。だから、プラスで考えることができるようになれば、次こそがんばろうという気持ちがわいてきます。

私は、自分らしく生きていけば、きっと明るい未来がまっていると思いました。

私は、「ここで頑張らなくて、いつ頑張るんだ」という文を読んで、陸上や駅伝の練習を思い起こしました。特に、私は、駅伝練習で「毎日ずっと走っていて、疲れて、何かよいことがあるのだろうか」と思いながら練習をしていました。しかし、自己最高のタイムが出たときは、とても気持ちよかったです。私は、くじけずに、前を向いて走り、最後まで頑張ってよかったと思えるようになりました。だから、これからも、どんなに辛いことがあっても、とにかく頑張って、何かをつかみたいと思います。

僕は、「人間に生まれてきたんだもの。未来図を考え、夢に向かって走ったり、歩いたり、立ち止まったり…」という文を読んで、まさにこの通りだと思いました。また、一度きりの人生だから、自分の夢のために必死にがんばる生き方にも感動しました。

僕は、野球をしています。だから、「下を向かず上を向こう」という言葉の意味がとてもよく分かります。僕も、前向きに物事を考えると、何か成功しそうな気がしてきて、とてもわくわくしてきます。この人のように、苦しいときにこそ、いつも以上にがんばれば、夢に近づくことができるのかな、と思いました。

私とさほど年が違わないのに、将来の夢があって、この人は大人だと思いました。将来の夢をもつと、人はこんなにも変わることができるのだと思いました。

また、私は「苦しいときに『ここで頑張らなくて、いつ頑張るんだ』。この言葉を…」という文章に驚きました。私は、今回の「人に学ぶ」を読んで、この人がとても心の強い人だと思いました。私も、この人のように、将来の夢について語ることでできる人になりたいと思いました。

僕には、将来の夢がまだ見つかりません。しかし、僕には合格したい高校があります。それは、A高校です。だから、今からしっかりと勉強して、A高校に合格したいと思います。そして、将来の夢が見つかったときに、後悔ないように、今から準備をしっかりとしておきたいと思いました。

「朝の読書タイムを充実させましょう」
(良書に親しみ、心に栄養を与えましょう)